

第63回北海道社会教育研究大会（オホーツク大会）
兼 全国社会教育委員連合北海道ブロック大会 開催要項

1. 主 旨

少子高齢化による人口減少、情報技術の発達による働き方の変化、子どもの貧困に代表される教育格差の拡大、新型コロナウイルスの発生による生活スタイルの変化、価値観の多様性による人々の孤立、コミュニケーションの希薄化による地域コミュニティの衰退など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しています。

このような社会情勢において、これまで社会教育が対象としてきた地域コミュニティを基盤として、住民が自ら学び、その地域を担うことで社会の変換に対応するよう求められています。

本大会は、社会教育の基盤となる「学びを通じた地域コミュニティの強化」を通して、地域において誰一人も取り残されず、地域社会の一員として地域づくりに参画できる社会を目指すことを目的に、社会教育委員同士が情報共有を図り、学びを通じて「これからの社会教育活動」について考える大会とします。

2. 研究主題 地域コミュニティとこれからの社会教育

～これからの社会教育委員に求められるもの～

3. 開催日 令和6年11月1日（金）～2日（土）

4. 会 場 オホーツク・文化交流センター（網走市北2条西3丁目）

5. 主 催 北海道社会教育委員連絡協議会、一般社団法人全国社会教育委員連合

6. 主 管 第63回北海道社会教育研究大会（オホーツク大会）実行委員会

7. 後 援 北海道教育委員会、北海道都市教育委員会連絡協議会、北海道町村教育委員会連合会

（予 定） 公益財団法人北海道生涯学習協会、オホーツク管内社会教育主事会

網走市、網走市教育委員会、株式会社北海道新聞社北見支社、株式会社北海道通信社

8. 参加対象 全道市町村社会教育委員、北海道社会教育委員、社会教育行政関係者、社会教育関係施設職員

社会教育関係団体会員、一般学習者

9. 参加料 一人 4,000円（資料代） ※ 但し、道表彰受賞者は参加料免除

10. 内 容 (1) 開会式

(2) 表彰式 令和6年度北海道社会教育委員連絡協議会表彰

(3) 特別講演 演題 89歳 しあわせデジタル生活

講師 若宮 正子 氏（世界最高齢プログラマー・IT エヴァンジェリスト）

(4) パネルディスカッション

演題 オホーツク井戸端会議「はて？」

～これからの社会教育委員に求められるもの～

パネラー 女性社会教育委員（数名）

11. 分科会
- 第1分科会 地域コミュニティと社会教育委員のかかわり
 - 第2分科会 家庭教育と社会教育委員のかかわり
 - 第3分科会 シニア世代と社会教育委員のかかわり
 - 第4分科会 社会教育施設を活用した地域づくり
- (運営：管内各教育委員会 及び 管内社会教育主事会)

12. 交流会
- 日時 令和6年11月1日(金) 18:30~20:00
- 会場 網走セントラルホテル(網走市南2条西3丁目7-7)
- 会費 一人6,000円

13. 全体日程

11:00	12:30	13:30	14:40	14:50	16:00	16:10	17:20	18:30	20:00
1日	理事会	受付	開会式 表彰式 セレモニー	休憩	特別講演	休憩	パネルディスカッション	移動	交流会
8:30	9:15	9:30	11:20						
2日	分科会打合せ	受付	分科会 (分科会毎に解散) 途中20分休憩						

14. 申込方法
- いずれも市町村単位でとりまとめ、下記のとおりお申込みください。
- ① 申込期日までに 別途案内文書に記載の Google フォームから参加申込
 - ② 申込期日までに 参加者名簿を実行委員会事務局へメール送信
 - ③ 支払期日までに 参加料 及び 交流会費を指定口座へ振込
- 申込期日：令和6年8月30日(金)
- 支払期日：令和6年9月20日(金)
- 指定口座：網走信用金庫 本店 普通0669864
- 第63回北海道社会教育研究大会(オホーツク大会)実行委員会
- ※ 宿泊あつ旋は行いません。各自でお手配をお願いいたします。

15. 事務局
- 〒093-0072 網走市北2条西3丁目 オホーツク・文化交流センター
- 第63回北海道社会教育研究大会(オホーツク大会)
- 兼 全国社会教育委員連合北海道ブロック大会実行委員会事務局
- (網走市教育委員会 社会教育部 社会教育課 生涯学習係内)
- 電話：0152-43-3705 / FAX：0152-45-0733
- E-mail：ZUSR-KI-SHAKAI-SHOGAI@city.abashiri.hokkaido.jp